

総合大雄会病院

病院長名	高田 基志
所在地	〒491-8551 愛知県一宮市桜一丁目 9 番 9 号
交通案内	■「名古屋」駅もしくは「岐阜」駅から JR「尾張一宮」まで約 8 分。 「尾張一宮」駅から病院まで徒歩約 10 分。 ■名神高速「一宮インター」から約 5 分



□ 病院の特徴

総合大雄会病院は、1924 年に開設された岩田医院がはじまりで、以降 100 年にわたり地域医療の発展に貢献してきた。現在は、地域医療支援病院として愛知県一宮市（尾張西部医療圏）を中心に人口約 51 万人の中核病院として地域医療の中核を担い、三次救急医療機関として救急救命センターを設置し 24 時間 365 日救急医療を提供している。PET-CT、MRI、320 列 CT など最新の診断機器を導入し、ダビンチを使用した低侵襲ロボット手術など最新高度医療に取り組んでいる。また、近接する、外来診療に特化した大雄会クリニックと健診センター、総合診療科を有する大雄会第一病院が総合病院と一体となって、地域医療の幅広いニーズに応えられるよう体制を構築している。“進取の精神”で良質な地域医療を提供できるよう日々努力している。

□ 研修プログラムの特徴

【総合大雄会病院外科専門研修プログラム】

当院で外科専門医研修を行うことのメリット

- ① 三次救命救急センターで豊富な救急症例数を経験できる。
- ② 西尾張地区民間病院（社会医療法人）で医療経済的視点が養われる。
- ③ 定員 1 名に対して 8 名の外科専門医が在籍し、充実した研修が受けられる
- ④ 心臓血管外科基幹（関連）施設、呼吸器外科基幹（関連）施設、消化器外科学会専門医制度指定修練施設のサブスペシャリティ領域学会へのステップアップが可能。
- ⑤ 年間 450 例以上の手術件数に対して定員 1 名（受け入れ上限数は 3 名）で豊富な手術経験が得られる。
- ⑥ 愛知県と岐阜県の境界領域に位置する病院で同じ医療圏内に大学病院が存在しない民間病院として地域密着型の専攻医を受け入れ、大学病院との連携で育成したい。
- ⑦ 外科専門研修 3 年間で 1 年単位で当基幹施設と愛知医大連携施設で実施して 4 年次以降はサブスペシャリティ領域専門研修もしくは当院が連携となる愛知医大、岐阜大学での大学院コースが選択できる。



▲ 腹腔鏡手術

□ 主な連携施設

関連施設：愛知医科大学病院

□ メッセージ

外科指導医（副院長：野中健一）

当院は「思いやりのこころ」という理念の元、先進医療・救急医療・予防医療を提供するという基本方針で地域医療ネットワークの中核となるべく急性期医療を担う病院として高度専門医療と救急医療を行っております。



高度先進医療としての外科治療を身につけるのみならず、NST チーム、感染制御チーム、緩和ケアチーム、化学療法センター、遺伝性疾患対策委員会による遺伝性乳がん・大腸がん対応等チーム医療を身につけて患者第一主義の外科医として修練されることを望んでおります。

□ 募集要項

・採用予定人数	1 人
・給与／月額	550,400 円（当直 2 回含む）
・当直回数／月	2 回以上
・当直料／回	1 次：43,000 円～、2 次：55,000 円～
・その他	福利厚生あり、院内保育室あり
・応募連絡先	担 当 者 臨床研修センター 電話番号 0586-71-1211（代） E メール resident-c@daiyukai.or.jp